**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　朝鮮戦争によって分断された朝鮮半島と在日コリアン。先人たちが夢にまで見た「統一」はいつ来るのでしょうか？　最近の国家情勢で考えると問題があまりにも大きく見えて、何から手を付けて良いのか、わからなくなってしまうことはありませんか。しかし、皆さんが「心の壁」を乗り越えた小さな体験が、何かしら在日同胞の和合に役に立った事はなかったでしょうか？

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、この度、皆様の「心の壁」を乗り越えた経験を、同世代や後に続いていく世代の力とするために、創設20周年記念企画としてこの賞を創設いたしました。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門、会員及び一般部門　エッセイ募集 |
| 募集テーマ | 「私の心の壁を越えて始まった平和統一の経験」・自分の置かれている環境でぶつかった「心の壁」、なぜそれが「壁」であったか、どのようにして乗り越えたか、そのきっかけや周りからの言葉、勉強になったと思う自分の経験、そしてそれが在日同胞の和合、朝鮮半島の平和統一にどのように発展していく可能性があるかをスピーチ、または記述。 |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | 青年スピーチ部門：2024年６月16日（日）まで地方予選会員及び一般部門　エッセイ募集：2024年４月１日（月）～2024年６月17日（月） |
| スピーチ原稿規程 | 【青年スピーチ部門】　５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。【会員及び一般部門　エッセイ募集】800字以上3000字以内、１人１点。※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。 郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2024年6月下旬　ホームページにて公開入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。青年スピーチ部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。その交通費は本部負担。 |

**題名：　何て素晴らしいんだろ！　美しきかな、楽しきかな、我がみ旨の道**

**お名前：**濵村由美子

(下記より本文をご記入ください)

**美しきかな、楽しきかな、我がみ旨の道**

私は75歳、ただのおばさんです。神様から召命と書かれた金板を夢で見せられて43年間、神様のみ国創建、南北統一を夢、希望としてみ旨の道を歩んで来ました。

この度、天の父母様と天地人真の父母様にこの機会を与えて頂きましたことを感謝申し上げます。

私は清いもの、美しいもの、純粋な心に触れたときに涙が溢れます。

お父様のみ言にもありますし、学んだ内容でもありますが、神様の創造されたそのままの万物はそこにあるだけでも心に響きます。美しい植物達、花を咲かせているものも、いないものも、大輪の花々も野に咲く花達もまた、枯葉でさえも美しい！動物達も子供を産んですべては子を守るためにのみ行動する母親の姿に感動です。最近、親を亡くした仔馬、仔馬を亡くした母馬の姿を映像で見ました。万物といわれてもその心の内が伝わってきて、おもわず涙が溢れました。鉱物をみても自ら輝く宝石も、また、道端に転がっている石一つにも神様の思いが入っている美しさを私自身が感じる歳になりました。

真の御父母様の生涯路程によれば、私が自らを顧みて、私のような者でさえがそうであったようにおそらく、真の御夫婦様におかれましては決して御苦労が苦労ではなく、苦痛も希望であったのではと感じました。

しかし、実際には、お体もきつく、涙無くしては超えて来られない日々の連続であられたことでしょう６回もの投獄あり、様々な迫害あり、ご子女様を先に霊界に送られる等、余りに無慈悲と捉えても余りある環境の連続、ご心情の連続であられる中、ただ、ただ、神様の解放と、人類の救いを如何に成さなければならないかと天に向かう清く美しいお気持ちのみが湧いて来られる尊いご心情であられたのではと突然、ふっと心の奥底から感じました。

御父母様と私とでは比較にはなりませんが私もそのような環境下で歩んで来ました。

導かれてからは命があった事さえ不思議なくらいの体験が沢山ありました。

私を産み出してくれた両親、兄弟から、最も愛する夫から、双方氏族圏からの迫害の連続、今尚続くいている夫から受け入れられない環境。実際、体中に受けた外傷はなかなか消えず、外出不可能な事も多々ありました。

そのような中、希望溢れて祝福を受けた娘の主体者が36歳で聖和、隠れ隠れてのみ旨の歩み、皿洗いの仕事をしていると言いながらの16年間の公的な責任分担等は、復帰されている娘からは「お母さんのこれまでの歩みは涙無くしては語れない」とまで言わせしめるほどでしたが、私当人は、決してそれが苦労でも苦痛でも無く、苦労を苦労とは思わず、楽しく、嬉しく、希望に溢れた日々の連続でした。神様が分からなければこれらはただの苦労。早く人類の真の父母が来られていることを総ての皆様に伝えなければと思います。

**[苦労だけが、神とサタンの両方を屈服させる事ができる]**

このみ言を胸に抱き日々ときめきの連続

神様を知ってからの43年間は私に取って幸せな人生！美しきかな、楽しきかな我が人生

だから、御父母様をお支えするということは心情を共にして目的観を持って歩む事かなと悟りました。

いつも完璧に日々の生活を送れるように守り、無駄がなく時を見据えてくれて、私を導いて下さる神様と霊界の皆様に感謝です

今更ながらもっと早く御父母様と心情一つになっていたならば、総てにおいて楽に勝利して来れたのかな、悔い改め。

御父母様、ご苦労をお掛けしました💦

私は幸せです、このような苦労あっての人生、ただのおばさんには嬉しくて感謝の言葉しかありません🙏

43歳の長男から、（お母さん、母の日おめでとう、いつもありがとう！）といつもながらの優しいメッセージがありました。毎年私を気使う長男ですが不思議に今年は尋常ではなく胸が熱くなり、込み上げて涙が溢れました。

おそらく、天の父母様はこのような言葉を人間(息子、娘)からお聞きになりたかったのではと感じました。

そして、神様とこのような対話をいつもされておられる方が真のお母様なんだと感じました。

真のお母様、いつも抱きしめて下さりありがとうございます。

田中会長の礼拝に**信仰の花が咲く家庭**とありました。

目指して頑張るおばさんです💪

天の父母様、真の父母様、万歳‼️

　　　　2024年6月８日